

Pythonで始める実験データ解析と機械学習入門

～基礎から実践演習まで～

1名分料金で
2人目無料【LIVE配信】【アーカイブ配信】 セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2606133>

- ◆日時: 2026年06月24日(水) 10:30～16:30
- ◆アーカイブ配信: 6/25(木)～7/9(木) 何度でも受講可能
- ◆受講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】

大阪大学 産業科学研究所 助教
小本 祐貴氏

【ご専門】 単分子計測、単分子インフォマティクス

金属ナノギャップ間の単分子の伝導度計測を行う実験化学者の立場から、
 機械学習を適用する研究に従事し、単分子インフォマティクスを先導。

【ご経歴等】

学歴

2017年9月 東京工業大学大学院・理工学研究科、化学専攻 博士課程 中途退学
 2018年10月 東京工業大学・理学院より論文により博士(理学)の学位取得

職歴

2015年4月 - 2017年9月 日本学術振興会特別研究員 DC1
 2017年10月 - 2018年10月 大阪大学 産業科学研究所 特任助教(常勤)
 2018年11月 - 現在 大阪大学 産業科学研究所 助教
 2019年4月 - 現在 大阪大学 産業科学 AIセンター 助教 兼任

【講演の趣旨】近年、機械学習分野の発展は著しく、実験データを、機械学習を用いて解析することが求められるようになってきました。本セミナーではプログラミングの初学者を対象に、講義・演習を通して、実験データを解析する技能を身に着けることを目的とします。本セミナーではPythonを用います。Pythonの基礎的な文法や機械学習や数値計算に広く用いられるライブラリやその使用法を紹介し、また、機械学習とは何か、何ができるのかを講義で学び、演習では実験データを想定したデータの解析を行います。演習課題は、初学者でも実行できるように、サンプルコードも用意します。

本セミナーでは実験データを解析できるようになることを主眼におき、単にプログラミングの仕方にとどまらず、実験データの解釈のための可視化の方法や、実験、解析の計画設計のための手順、実験データを解析する際に起こりうる失敗事例の紹介を行い、受講者が実験データを解析するための知識を授けます。

【プログラム】

1. Pythonの基礎

- 1-1 Pythonとは
- 1-2 Pythonの基本的な文法
- 1-3 演習 Pythonを用いたプログラミング
- 1-4 数値計算、描画ライブラリの紹介
- 1-5 演習 実験データの可視化

2. 機械学習の基礎と実践

- 2-1 機械学習とは
- 2-2 実験データの解析例
- 2-3 機械学習を行うためのプロセス、注意点
- 2-4 機械学習ライブラリの紹介、使い方
- 2-5 演習 機械学習を用いたデータ分析

3. 生成AIを用いたプログラミング支援

『実験データ機械学習』セミナー申込書 FAX: 03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェック下さい⇒ < LIVE / アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>